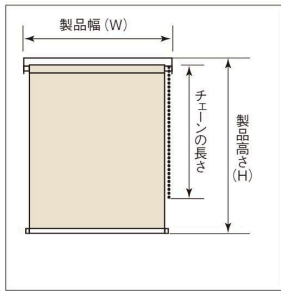


浴室チェーンタイプ [マイテックループ 浴室]

寸法



■製作可能寸法

製品幅 (W)	500~2,000mm
製品高さ (H)	100~2,200mm
幅・高さ比	1:3が限度

※サイズは幅5mm単位、高さ10mm単位です。

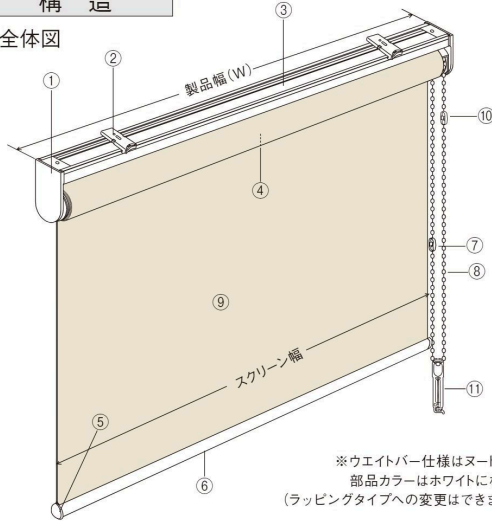
■ボールチェーンの長さ

製品高さ (H)	チェーン長さ
~800mm	650mm
810~1,000mm	750mm
1,010~1,200mm	900mm
1,210~1,400mm	1,100mm
1,410~1,600mm	1,300mm
1,610~1,800mm	1,400mm
1,810~2,200mm	1,600mm

※高窓等製品高さよりも高い位置に取付ける場合は、別途チェーンの長さを10mm単位でご指定ください。

構造

■全体図

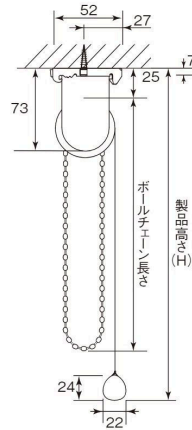


※ウエイトバー仕様はスードタイプ、部品カラーはホワイトになります。(ラッピングタイプへの変更はできません。)

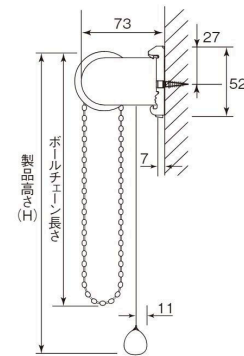
※製品高さは側面図にてご確認ください。

■側面図

●天井付けの場合



●正面付けの場合



浴室タイプ

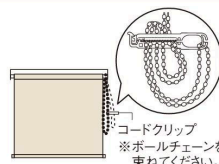
浴室チェーンタイプ/マイテックループ浴室

部品名	材質
①サイドホルダーセット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
②ブラケット	ステンレス鋼板プレス成形品、樹脂成形品
③セットバー	アルミ押出形材
④ローラーパイプ	アルミ押出形材
⑤ウエイトバーキャップ	樹脂成形品
⑥ウエイトバー	アルミ押出形材
⑦チェーンジョイント	樹脂成形品
⑧ボールチェーン	樹脂成形品、化学繊維
⑨スクリーン	種類によって材質が異なります
⑩下限コネクタ※	樹脂成形品
⑪コードクリップ	樹脂成形品

※下限コネクタは逆巻きを防止するための部品です。

コードクリップ

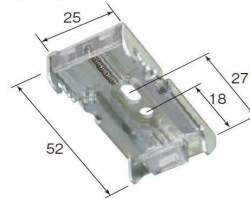
コードやチェーンを子供の手が届かない位置で束ねておくクリップです。子供の手の届かない位置で束ねることにより事故を防止する効果があります。



■製品幅とスクリーン幅



■ブラケット

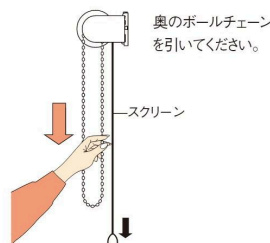


ブラケット必要数

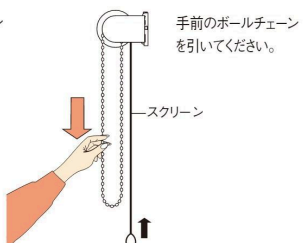
製品幅 (mm)	~1,400	1,405~
部品名		
ブラケット	2個	3個

■操作方法

●スクリーンの下ろし方



●スクリーンの上げ方



巻径の目安
⇒ P.44 ~

製品重量の
目安

ティナシリーズ (TR-6083 ~ 6088) の場合
製品幅 1,000mm×製品高さ 1,000mm 1.8kg
製品幅 2,000mm×製品高さ 2,000mm 3.3kg

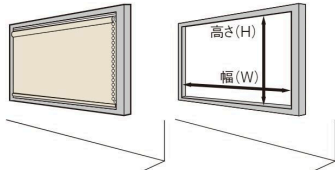
オプション仕様
⇒ P.53 ~

スクリーン
表裏逆・
逆巻

サイズの測り方

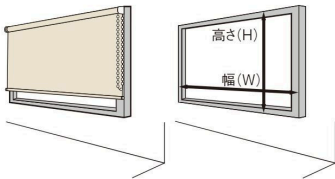
●窓枠の内側に取付ける場合(天井付け)

幅は窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。
高さは、窓枠の内側寸法と同じになります。



●窓枠の外側に取付ける場合(正面付け)

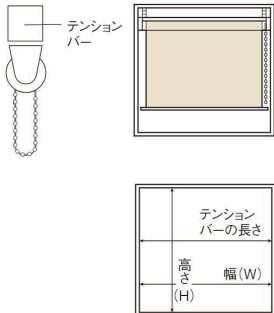
幅・高さとも窓枠の外側寸法以上を製品寸法としてください。



●テンションバーを用いて窓枠の内側に取付ける場合(内枠天井付け)

幅(W)は、窓枠の内側寸法から10mm程度差し引いてください。高さ(H)は、窓枠の内側寸法から50mm程度差し引いてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズになります。

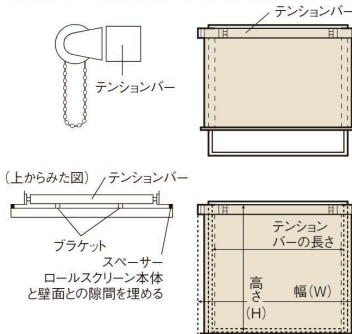
※製品サイズは、幅5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。



●テンションバーを用いて窓枠の外側に取付ける場合(外枠正面付け)

幅(W)は、窓枠の内側寸法に50mm以上加えたサイズをご指定ください。高さ(H)は、窓枠の外側寸法以上としてください。テンションバーの長さは、窓枠の内側寸法が製品サイズとなります。

※製品サイズは、幅5mm単位、高さ10mm単位でご指定ください。



オプション

■操作補助部品

●テンションバー

ビス穴をあけられないタイル壁のバスルームなどへの取付けに使用。

対応機種：浴室ブルコードタイプ、浴室チェーンタイプ



長さ	価格
300~1,200mm	7,000円
1,205~2,000mm	9,000円

※製作サイズは5mm単位です。
※テンションバーには、マイテック浴室を正面付けにする場合に使用するスペーサーが含まれています。
※テンションバーの長さは窓枠の内側寸法が製品サイズになります。
※テンションバーは内枠天井付けと外枠正面付け用に設計されています。内枠正面付けのご使用は落下の原因になりますので避けてください。

⚠ 注意

- 凹凸のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのザラつきのある壁面には取付けられません。
- 木部やタイルなどしっかりした下地のある場所を取付けてください。下地がしっかりしていない場所を取付けると、取付け面の歪みなどによりテンションが充分にからず、製品が落下する恐れがあります。また、中空構造のユニットバスなどに取付けると、強いテンションがかかるために取付け面の樹脂サッシなどが破損する場合がありますので避けてください。
- 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとって湿気のない状態にしてください。汚れや水分が残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
- タイルを取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
- プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品が傾いたまま取付けると落下する恐れがあります。

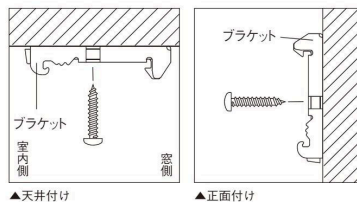
取付方法

1. ブラケットの取付け

①ブラケットの取付位置は両端から約4~7cm内側が適当です。3個以上の場合はその間に等間隔に取付けてください。



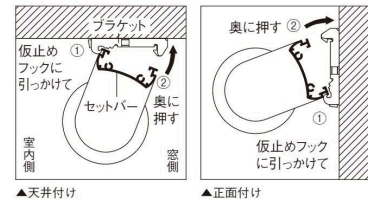
②ブラケットを付属の取付ネジで取付けてください。



2. 本体の取付け

①セットバーをブラケットの仮止めフックに引っかけてください。

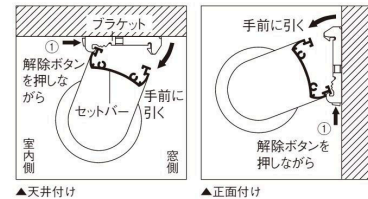
②本体を奥にカチッと押し込んでください。



3. 本体の取外し

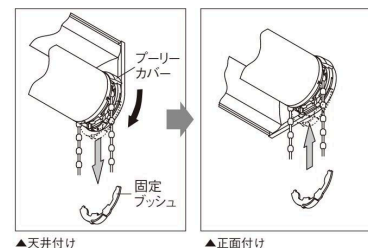
①ブラケットの解除ボタンを押しながらセットバーを手前に引いてください。

②本体を仮止めフックから外してください。



■天井付けから正面付けへの切替方法

突起部分を押しながら、左方向へ90°回転させてください。

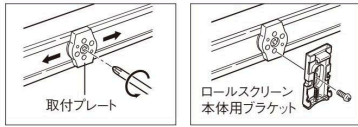
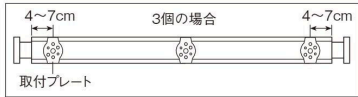


取付方法

■テンションバー（オプション）の取付方法

1. テンションバーへのブラケットの取付け

- ① 取付プレート中央のネジをゆるめ、ロールスクリーン本体用ブラケットの取付位置へスライドさせて固定します。ブラケット取付位置はフレームの両端から4~7cm内側が適当です。3個の場合は、その間に等間隔に取付けてください。
 - ② 取付プレートの取付穴に、ブラケット取付ネジでロールスクリーン本体用ブラケットを取付けてください。
- ※正面付けの場合は、4つある取付穴の内、一番下の穴を使ってブラケットを取付けてください。



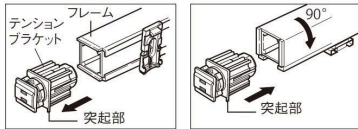
2. テンションセットの向き設定

〈正面付けの場合〉

出荷時に正面付け用に設定されていますのでそのまま取付けてください。

〈天井付けの場合〉

- ① 両側のテンションブラケットをフレームから抜き取ります。
- ② フレームの取付プレート側を下に向け（90°回転させる）、テンションブラケットの突起部を下に向けた状態で再度挿入してください。

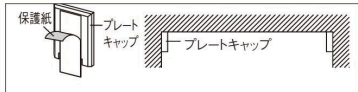


3. 窓枠や壁面等への取付け

- ① プレートキャップの保護紙をはがし、取付位置に貼り付けてください。

▲ 注意

- 取付ける前に、壁面の汚れ、油分、水滴などをふきとってください。汚れや水分などが残っていると両面テープの粘着力が低下し、製品が落下する恐れがあります。
 - タイルに取付ける際は、プレートキャップがタイルの目地にかからないように取付けてください。プレートキャップが目地にかかると、両面テープがはがれ、製品が落下する恐れがあります。
 - プレートキャップは必ず左右が水平になるように取付けてください。製品を傾いたまま取付けると落下する恐れがあります。
 - 取付けの種類によりプレートキャップの貼り付け位置、向きが異なりますのでよく確かめてから貼り付けてください。
- ※いったん貼り付けたプレートキャップをはがすと接着面の性能が低下します。一度はがしたプレートキャップは落下の原因となりますので使用しないでください。



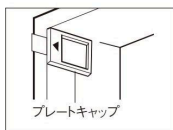
〈天井付けの場合〉

プレートキャップの矢印を下側にし、天井面と隙間のないように取付けてください。

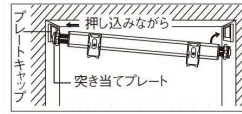


〈正面付けの場合〉

- プレートキャップの矢印を手前側にして、窓枠の全面と端部の位置を合わせてください。
- 天井面は隙間のないようにしてください。



- ② スプリングが入っているテンションブラケットの突き当てプレートをプレートキャップに押し込みながら、反対側の突き当てプレートをはめ込み、仮止めにしてください。

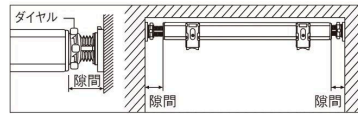


※図は正面付けの場合です。天井付けの場合は、ロールスクリーン本体のブラケットが下に向くように取付けてください。

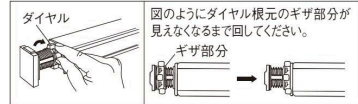
▲ 注意

- 製品本体を持ちながら、作業してください。※仮止め中は製品に大きな力がかけられないようにしてください。落下する恐れがあります。

- ③ スプリングが入っていないテンションブラケットのダイヤルを矢印の方向へ回し、左右の隙間が均等になるように調整してください。



- ④ スプリングが入っているテンションブラケットのダイヤルを矢印の方向へ固くなるまで回し、製品を確実に固定してください。

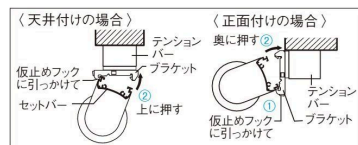
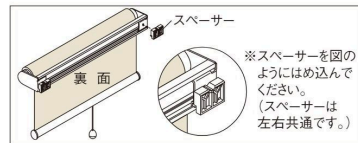


▲ 注意

- 製品本体取付け後、突き当てプレートがプレートキャップに確実に止まっていること、ダイヤルが確実に締まっていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下する恐れがあります。

4. 本体の取付け

- ① 正面付けの場合は、スペーサーをロールスクリーン本体にはめ込んでください。
- ※天井付けの場合は、スペーサーは不要です。
- ② セットバーの外溝をブラケットの仮止めフック（解除ボタンのある側）に引っかけて①、その状態でセットバーを「カチッ」と音がするまで奥に押し込んでください②。



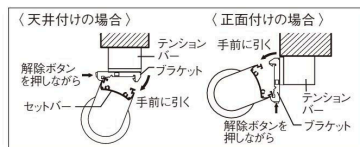
5.本体の取外し

①ロールスクリーン本体を取外してください。

※製品を持った状態で、ブラケットの解除ボタンを指で押し、セットバーをブラケットから外してください。

▲ 注意

●製品を持たない状態でブラケットの解除ボタンを押すと製品が落下する恐れがあります。



②テンションバーを取外してください。

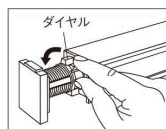
1) 左右のダイヤルを矢印の向きと反対方向に回してゆるめてください。

▲ 注意

●ダイヤルをゆるめる際は、必ず片手で製品をささえてください。

※ダイヤルをゆるめる際は、製品に大きな力がかからないようにしてください。

落下する恐れがあります。



2) スプリングの入っているテンションブラケットを押し付けながら、反対側のプレートキャップから突き当てプレートを外してください。



3) プレートキャップを手で押さえながら両面テープを真下に引いてはがしてください。(30cmくらい伸びます。)

▲ 注意

●手で押さえずに引っ張るとプレートキャップが飛んで思わぬケガをする恐れがあります。※はがした両面テープの再使用はしないでください。

●プレートキャップを外す際、出ている両面テープを真下に引いてください。両面テープを真下以外の方向に引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。

●少しずつゆっくりと引いてください。急激に両面テープを引くと、取付け面を傷めたり、テープがちぎれてしまう場合があります。

※壁紙の種類によっては両面テープをはがす際に壁紙がはがれる場合がありますので、ご注意ください。

